

永山だより

聡明



旭川市立永山中学校 学校通信
旭川市永山7条19丁目1番1号 48-2511
HP <http://www.asahikawa-hkd.ed.jp/nagayama-jhs/>

令和4年7月22日（金）発行 第2号
文責 主幹教諭 小野崎 貴子

『疑問・矛盾を感じ、そして、思考する』を大切に！

校長 目黒 克彦

【疑問・矛盾その①】

世界中の自動車は電気自動車に変わっていく様子です。カーボンニュートラル政策により、2035年には新車販売をすべて電気自動車に、2050年にはガソリン自動車を撤廃するとの指針が日本政府より出ています。世界中の自動車メーカーは、すでに電気自動車へシフトしていますが、日本のメーカーは遅れをとっています。しかし、日本でもついに軽自動車の電気自動車が販売され始めました。方向としては電気自動車になっていくと思います。

本当に可能でしょうか？2011年の東日本大震災を機に多くの原子力発電所が停止され、電気の不足が毎年叫ばれています。今年も関東を中心に夏場の電気不足が話題になっています。11年経っても原子力発電問題は明るい材料がありません。自動車が全て電気自動車になった場合、充電する電気は確保されるのでしょうか？すでに充電ステーションでは充電待ちの車で渋滞になっています。充電ステーションの確保もできるのでしょうか？SDGsの考えからすると流れは間違っていないのですが、残りの時間で進むのでしょうか。とても疑問です。

【疑問・矛盾その②】

昨年より、学校においてもipadの活用が始まっています。ICTを活用する能力を身に付けることは、これからの社会を生き抜くために必要な能力です。ですが、こんな話を知っていますか？

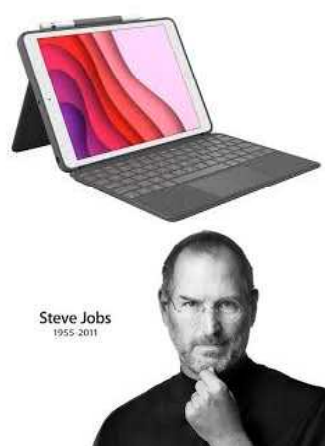
iphone・ipadを創っているApple社の共同設立者であったスティーブ・ジョブズ氏（2011年没）の私生活は、たいへん興味深いものです。彼は、テクノロジーに関して天才的な才能がある人ですが、親としてはローテクを貫き、自分の子どもたちの電子機器の利用を厳しく制限していました。彼自身も、仕事上はハイテクを駆使してきたが、家ではローテクの生活を送っています。ジョブズは、スクリーンタイム（画面を見つめる時間）よりも、フェイス・トゥ・フェイス（面と向かった）の家族の会話を優先していたようです。つまり、電子機器が子どもたちに及ぼす身体的・精神的な害について、すでに気付いていたということです。アメリカのUCLA大学の研究では、子どもたちに情報端末の使用を禁止しただけで、子どもたちの社交スキルが向上したとの論文もあります。

情報端末の使いすぎは、脳への影響が大きく、脳の成長を遅らせます。また、コミュニケーション能力が落ちてきます。おわかりですか？スマホやタブレット・ゲーム機を使うてはいけないとは言ってません。大事なことは、活用の仕方や使う時間です。

ICT教育の推進と体の成長への害、矛盾を感じます。

私は、いつも新しいことや起きている事象を、『本当に？』と疑った方向から調べ・思考して自分の考えを持つようにしています。みなさんも思考することを大切にしてください。

さて、明日から、30日間の夏季休業になります。「やった～、ゲームをたくさんできる。」ではないですね。計画を立てて、時間を有効に使うことが大切です。宿題は、早めに計画的に終わらすことがポイントです。また、ふたん経験しにくいこと（日常の疑問を探る・調べる・考える、自然体験や運動、夏特有の遊びなど）も、脳を育てることに重要なことです。



新型コロナウイルス感染症（オミクロン株B.1.1.5）が急速に広がっています。配付したパンフレットを再度確認して感染予防に努めてください。また、交通安全に気を付け、ケガや病気をすることなく、楽しく有意義な夏休みとなることを願っています。

～1学期の行事の様子から～

今年度は、1学期に予定されていた各種行事を、延期することなく無事に終えることができました。その時の様子を、写真で紹介いたします。

【3年：修学旅行】



【2年：宿泊研修】



【1年：遠足】



【体育祭】



新谷建設の皆様 ありがとうございました

7月13日（水）に、今年も新谷建設さんによる地域ボランティアの一環として、校舎周りの草取りをしていただきました。お陰様で、きれいになり気持ちよく教育活動を進めることのできる環境となりました。

作業をしていただきました新谷建設の皆様へ心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

